



■ “北京 JAC 2019 年度総会” 特集

(6月9日文京区男女平等センターにおいて開催しました。)

- ▶ 「北京+25」に向けて 2019 年度の活動方針 2
- ▶ 総会議事報告 3
- ▶ 田中由美子 CSW 日本代表の報告から 4
CSW 政府代表田中由美子さんによる、3月、国連本部で開催された CSW について開会式から各国政府代表、ご自身のスピーチ、優先テーマ、合意結論の内容、日本代表団について、さらに今後の予定など興味深い内容のまとめです。
- ▶ 女性活躍の虚実 「働き方改革」から問う
— 『企業ファースト化する日本』 — 5
『企業ファースト化する日本』を2月に刊行された竹信三恵子さんの記念講演の要旨です。「働き方改革」という名の労働の規制緩和は、実態は「働き手の言葉を流用した」「働かせ改革」であり、戦後社会の総作り変えがすすんでいるということへの竹信三恵子さんの鋭い指摘と警鐘です。黒見節子さんによるまとめです。
- ▶ 国会議員からのメッセージ 6
- 女性の権利を国際基準に！ 8
6月4日、参議院議員会館で開催された上記の集会で女性差別撤廃条約実現アクション(46団体参加)は5万名を超える請願署名を国会議員に手渡しました。浅倉むつこさんの「なぜ選択議定書が必要なのか」と題する基調講演を含めた加藤登紀子さんの報告です。
- 安保法制違憲訴訟・女の会裁判報告 9
2016年の敗戦記念日に安保法制を違憲として、女性だけが原告となって東京地裁に提訴した安保法制違憲訴訟・女の会の裁判は6月14日に第8回弁論が終わりました。次回は7月12日、いよいよ証人・原告尋問が始まります。原告事務局の柚木康子さんからの訴訟に至った背景、経緯、意義、今後についての情報提供です。
- NWECCワークショップご案内、世話人会報告ほか 10